

- profile - プロフィール

しもむら まさる
下村 勝

生年月日 昭和44年8月23日・54歳

住まい 御前崎地区

主な略歴

- 1997年～2002年
東北大学科学計測研究所・多元物質
科学研究所助手
- 2013年～2023年
静岡大学工学部准教授・教授
- 2016年～2021年
御前崎市教育委員
- 2018年～
SRM科学技術大学(インド チェンナ
イ市)客員教授
- 2023年
静岡大学グローバル共創科学部教授

御前崎市のお気に入りの場所

御前崎ロングビーチ

趣味 楽器演奏、カラオケ、写真

休日の過ごし方

ギター演奏、自然豊かな自宅周辺をお
茶を飲みながら散歩すること

自分の性格は

本質を深く考えることが好き。映画や
本も同じものを繰り返し見たり読んだ
りしている

ポリシー

学び続けること、誠実であること



エネルギー産業については、御前
崎市の大きな特徴になる可能性があ
ります。市民生活とマッチングした
再生可能エネルギーなどの導入方法
を検討していきます。

また、近年、多発化している自然
災害や激甚化が予想される地震災害
などへの対策を強化し、安全・安心
なまちへと進めていきます。

**市長としてのうちに
力を発揮していきたいです**

私はこれまで大学教員として、新
しいことにたくさんチャレンジし、
その中で育ってくる芽をより大きく
するという手法を用いて研究を進め
てきました。市政においても同じよ
うに進めていくつもりです。失敗は
成功のもと。失敗を恐れず、積極的
に新しいことにチャレンジする機運
を醸成していきたいです。

また、複数の違う視点の人々が共
同で物事を進めていると、突如とし
てアイデアが浮かぶものです。対話
を大切にし、そのアイデアの中で育

ちそんなものを選別し、市政に反映
させていこうと思っています。

丁寧な思考を通じて本質を追究す
ること、また、さまざまな価値観を持
つ人との対話を大事にすること。これ
までの教育・研究の中での経験や重要
視してきたことを新たな時代に即した
まちづくりに生かしていきます。

**市民の皆さんへ
メッセージをお願いします**

私は選挙活動の中で、市民の皆さ
まの声を聞いていく仕組みを作りた
いと明言してきました。まずは、市
民の皆さまとのフリーディスカッ
ションなどを企画していきたいで
す。その中で大切にしなければなら
ないことは聞きっぱなしにならない
こと。皆さまからいただいたご意見
やアイデアを市政にどう反映してい

3つのシン

**市政を
進める**
シン進める

信
シン信じる

親
シン親しまれる

くか、経過報告を密にしていきます。
行政や関係団体、そして市民の皆
さまと協力して共に輝くまちにして
いきたいと思っています。市長就任
1年目。まずはさまざまな現場に出
かけていきます。見かけたら気軽に
声をかけてください。

いくつかある課題の中でも、財政
健全化はまちの行方を左右する、早
急に取り組まなければならない課題
でしょう。収入増加策や各施設の効
率的な運営をしていき、解消してい

任期中に取り組みたい課題と その手法・施策など

御前崎市は住みやすく、昔から大
好きなまちです。その一方で、財政
難や人口減少などの課題が立ちはだ
かっていることも事実です。私は人
生の多くの年月を皆さまと同じく一
市民としてこのまちで暮らしてきま
した。市長就任後、約1カ月が経ち、
市民として外から見えている情報と、
市長として行政の中から現状を見る
のは少し違うと感じています。両方
の視点で丁寧な理解のもと、一番効
果的な方法を探っていきます。

御前崎市の現状を どのように捉えていますか

皆さまのご期待に応えられるよう、
一步一歩着実に、これから産まれてく
る子どもの未来まで見据えて前に進め
ていきたいと思っています。

大きな結果が目に見えてくるまで
多少時間がかかるかもしれませんが、
改善している様子は皆さまに常に見
えるようにしたいと考えています。

interview

下村 勝 シン・市長に聞く

未来

令和6年4月14日の御前崎市長選挙で当選した下村勝新市長。
今後の展望や市長就任への思いについてインタビューしました。



どのようなまちに していきたいとお考えですか

きたいと考えています。

どの課題にも、組織内の横のつな
がりを強化し、部や課を越えてアプ
ローチしていくことが必要です。職
員には、市民の皆さまが安心して相
談できるように専門的知識を有する
スペシャリストとなるよう期待して
います。また、トップダウン型とボ
トムアップ型を融合させて意見を集
約することによって、多くの意見を
採用するよりよい組織と一緒に構築
していきたいと思っています。

私は皆さまと「共に輝く御前崎市」
を築くことを心に描いています。ま
ちの魅力を今以上にみごとくともに、
新たな強みを創出していきたいです。
例えば、子育て世代も高齢者も暮
らしたくなるまちには、健康で快適
な暮らしができる基盤づくりが必要
です。体制や支援内容などを専門的
視点で取り組んでいきます。

また、御前崎市には特徴的な産業
が多く存在します。農畜産物・海産
物の高品質ブランド化のほか、商工
観光業の発展や国際観光都市への機
能強化にも目を向けていきたいと考
えています。国際観光都市に向けて、
コミュニケーションツールとしての
外国語教育を検討し、将来地元で活
躍できる人材づくりに力を入れてい
きたいです。